

お手入れと保管について

毛布本体の洗たく

この毛布は、ヒーターが入ったまま丸ごと手洗い(押し洗い)ができます。必ず、次の手順や注意事項を守って洗たくしてください。

洗たく手順

1. <<準備>>

●毛布本体からコントローラーをはずします。
(コントローラーは洗わないでください。)

●毛布本体をたたみます。

●毛布が洗える大きさの容器にぬるま湯(30℃以下)を用意し、洗たく用の中性洗剤をとかけます。

■次のことは絶対にやめてください。
(発熱体を傷めたり、温度調節機能が正常に働かなくなり危険です。)

●ドライクリーニング

●ねじりしぼり

●漂白剤の使用

●アイロンかけ

●道具を使用する洗い
(へら洗い、たたき洗いなど)

●強制乾燥(乾燥機の使用や通電しながらの乾燥など)

2. <<手洗い>>

毛玉ができることがありますので、丁寧に洗濯してください。

●容器に毛布本体を入れ、押し洗いをします。

※汚れがひどい場合は二度洗いしてください。

3. <<すすぎ>>

●洗うときと同じ要領で洗剤が残らないように十分にすすぎます。

●静電気防止用に柔軟仕上げ剤を使用してください。

●コネクター受け部のみ再度水道水で洗います。

4. <<脱水>>

●浴槽のふちなどにかけて水をきります。

5. <<乾燥>>

●日影で風通しのよい場所で乾かしてください。

※コネクター受け付近と内部が完全に乾いていることを確認してください。

6. <<確認>>

●毛布本体の発熱線によじれがないか光にすかして見て確認してください。異常があった場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

保管のしかた

●毛布本体はよく乾燥させて、お手持ちの箱に入れ、湿気の少ないところに保管してください。

●ナフタリンなどの防虫剤はコントローラーや発熱線を傷めますので絶対に使用しないでください。

※(洗たく機での洗たく)

必ずネットをご使用ください。

●ネットへの入れ方はコネクター受けが毛布本体の内側になるように入れてください。

●必ず毛布洗い可能と表示されている洗たく機をご使用ください。

また、洗たく機の取扱説明書も必ずお読みください。

●他の洗たく物といっしょに洗わないでください。

●すすぎ・脱水・乾燥・確認は手洗いと同様に行なってください。

※点検・修理を依頼されるときは、毛布本体とコントローラーを必ずいっしょにご持参ください。

お客様ご自身での修理・改造は絶対に行わないでください。

■下記の場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

分解禁止

●取扱説明書どおりに使用されていても、まだご不明な点があるとき。

●『電源/温度調節ダイヤル』を『1』に合わせても毛布本体が異常に熱いとき。

●ときどき暖かくなりすぎるとき。

●コードが傷んだり、差し込みプラグ・コンセント・コントローラーが熱くなりすぎるとき。

●コントローラーの損傷や毛布生地のスリキレにより発熱体が見えたとき。

●コントローラーやコネクタ付近に水やお茶など液体をこぼしたとき。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
『電源』が入らない	●差し込みプラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? ●ご家庭用のヒューズやブレーカーが切れていませんか?
暖かくなりません	●『電源/温度調節ダイヤル』の目盛が『1』側になっていませんか? ●コントローラーがふとんの中に入っていたり、他の発熱器具の熱を受けていませんか? ●コネクターはコネクター受けにしっかりと差し込まれていますか? ●毛布はきっちりと広げられていますか?

■上記の処置をしてもなおらなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。

修理サービスについて

(1)保証書	(2)修理を依頼されるとき	(3)補修用性能部品の保有期間	(4)お客様ご自身での分解・修理は危険です。
●この製品には、保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で『販売店名・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。	●保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。 ●保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。	電気毛布の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。	●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。
		(5)修理サービスについてご不明な場合	(5)修理サービスについてご不明な場合
		修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店または販売元にご依頼ください。	修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店または販売元にご依頼ください。

電気敷毛布保証書

形名 YYB-J55A

持ち込み修理

お客様

ふりがな
ご芳名

様

ご住所

〒

取取扱販売店名・住所・電話番号

印

保証期間

お買い上げ日

年

月

日より

本体は1年間

●本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

●保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。お買い上げのない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

●本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

■「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライム株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。

2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ) 本書のご提示がない場合。
(ロ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
(ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
(ニ) お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
(ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
(ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障・損傷。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

◆この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはおわかりにならない場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

ユアサプライム株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号 <http://www.yuasa-p.co.jp/>

お客様ご相談窓口について

●修理、お取り扱い、消耗品、部品購入などのご相談は、まずはお買い上げの販売店へお申し付けください。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様相談窓口であります、下記サービスセンターへお問い合わせください。

●アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時

0120-988-475

サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。

土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

YUASA

電気敷毛布

取扱説明書

品番 YYB-J55A

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

快適環境を作るお手伝い

ユニダイア

アレルギー低添加工毛布

ダニ退治

室温センサー

洗える毛布

愛情点検

長年ご使用の電気毛布の点検を!!

ご使用の際このような症状はありませんか?

●電源を入れても、暖まらないときがある。
●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●運転中に異常な音がする。
●こげ臭いにおいがする。
●差し込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
●その他の異常、故障がある。

ご使用中故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様

品番	YYB-J55A
定格(交流100V)50/60Hz	55W
表面材質	ポリエステル100%
寸法 (cm)	約140×80
コード	電源側約2.0m 毛布側約0.5m コントローラー品番：YYB-J55A
温度調節目盛	7
電気代(円/1時間)	約1.0
消費電力量(Wh/1時間)	約36.3
表面温度 (℃)	約50

●本体表面温度は、JIS C9210により室温20℃の状態ウレタンの上に敷き、掛けふとんをかけた状態にしたときの値です。実際に使用されるとき表面温度は室温やふとんの厚さなどにより多少異なります。

●室温センサーによる自動温度機能は、室温が3℃下がると本体表面温度が約1℃上がります。

●電気代は、日本電機工業会の測定方法(室温10℃)に基づいて測定した消費電力量を、1kWh 27円(税込)として算出しています。

※実際に使用されるときは、ご家庭の使用条件、電力使用量および電力会社などにより多少異なります。

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

この電気毛布は、就寝用暖房器具として使用するもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対にしないでください。
この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

絵表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人への
危害や損害を未然に防止するためのもので、『危険』『警告』『注意』の3つに分けてお知らせしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険

取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う、さし
迫った危険の発生が想定される内容を示します。

警告

取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う
可能性が想定される内容を示します。

注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損
害のみが発生すると想定される内容を示します。

アレル物質低減加工不織布「ユニダイヤ®」を採用

ダニの死骸や糞等のアレル物質を低減
する効果のほか、消臭、抗菌、抗ウイ
ルス、抗カビ、防ダニの合わせて6つの
機能を有した不織布「ユニダイヤ®」を
内層に使用した毛布です。

※アレル物質、ニオイ、菌、ウイルス、カビ、ダニ
を完全に低減、除去できるものではありません。
※「ユニダイヤ®」はユニチカ㈱の製品、登録商標です。



■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。
(下記は絵記号の一例です。)
※記号の中の絵が具体的内容になります。

危険



- 乳幼児やご自分で温度調節（又は操作）のでき
ない方は付添いなしでは使用しないでください。
●低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。
- 目盛『7』で長時間使用しないでください。
●低温やけどのおそれがあります。



- 比較的低い温度(40～60℃)でも、長時間皮ふ
の同じところに触れていると、赤い斑点や水
ぶくれができる低温やけどの原因になります。
- 次のような方は特にご注意ください!!
お子様、お年寄り、皮ふの弱い方、眠気を誘
う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方や
深酒・疲労の激しい方。
- 次のような方は、医師と充分ご相談の上お使
いください。
- 心臓病、糖尿病などで、電気毛布を使用する
ことが健康上好ましくない方。
- 皮ふが弱いなど暖房に注意が必要な方。



してはいけない『禁止』
内容です。



必ず実行していただ
く『強制』内容です。

注意



- 差込みプラグを抜くときは、電源コード
を持たずに必ず先端の差込みプラグ
を持って引き抜いてください。
●感電やショートして発火することがあり
ます。



- 他の暖房器具と併用しないでください。
●(湯たんぽ・カイロ・あんか・他の電気
毛布との同時使用など)発熱体を傷め、
必要以上の熱量となり危険です。



- アイロン台として使用したり、他の
加熱物を置かないでください。
●熱で本体(発熱体)を傷め、発火するこ
とがあります。



- 針やピンなどでさしたり、刃物で傷つ
けないでください。
●本体を傷め、故障や感電の原因とな
ります。



- ナフタリンなどの防虫剤は使用しない
でください。
●発熱体やコードを傷め、過熱するこ
とがあります。



- 犬や猫などのペットの暖房用には絶対
に使用しないでください。
●ペットが本体やコードを傷め、火災の
原因となることがあります。

警告



- 製品に異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
●発火したり異常動作してけがをすることがあります。
- 絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
●発火したり異常動作してけがをすることがあります。



- 丸めたり、身体に巻き付けて使用しないでください。
●低温やけどのおそれがあります。



- 1日1回必ず毛布を広げ直して、しわ・折り重ねを無くしてください。
●低温やけどのおそれや故障の原因になります。



- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、
ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、
加工したりしないでください。
●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



- コンセントの差込みプラグがゆるいときは、使用しないで
ください。また、差込みプラグとコンセントの間にほこりや
水分を付着させないでください。
●感電やショート・発火の原因になります。



- 一般家庭用の交流100V以外では使用しないでください。
●火災・感電の原因になります。



- 差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでくだ
さい。
●感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



- 酸素吸入器と併用しないでください。
●酸素が漏れた場合、事故の原因になります。

各部の名称と使い方

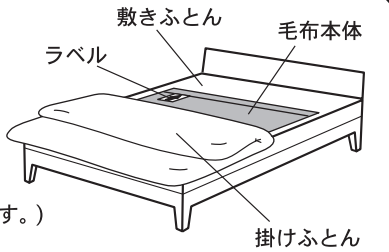
各部の名称と正しい使い方

1 『ラベル』の矢印に合わせて毛布を広げます。

- 毛布に縫い付けられているラベルの矢印方向を胸元側にしてシワにならないように広げます。
(足元側は胸元側より暖かくなります。)

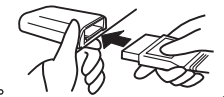
※毛布は一日に一回必ず広げ直して、しわ・折り重ねをなくしてください。
局部保温により毛布表面やふとん等が変色したり故障の原因になります。
低温やけどのおそれがあります。

- お手持ちのシーツやふとんカバーをかけてください。
(シーツやふとんカバーを換えるだけで清潔さが保て、汚れ防止や毛玉の発生が少なくなります。)
- ※このとき、針や安全ピンなどでカバーと毛布本体を固定しないでください。
故障や感電の原因になります。



2 『コネクター』を取り付けます。

- コネクターの向きを確かめて切り込みに合わせてコネクター受けの奥まで確実に
差し込んでください。また、ゴミや針などの導通性のものが、コネクターにはさ
み込まれないように注意してください。
- コントローラーはふとんの外に置いてください。
- 他の発熱器具よりはなしてください。
- 踏みつけたり落ちやすいところには置かないでください。



3 『差込みプラグ』をコンセントに差し込みます。

- 適正配線された交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- コードはたばねたまま使用しないでください。

4 『電源/温度調節ダイヤル』の目盛を『7』にして予熱します。

- 『電源/温度調節ダイヤル』部が点灯します。
- おやすみになる1時間ぐらい前(冷え込みが厳しいときは2時間ぐらい前)から
『電源/温度調節ダイヤル』の目盛を『7』に合わせ通电しておいてください。
あらかじめふとんを暖めておくと心地よくおやすみになれます。

ダイヤル
表示順



5 おやすみのときは、低めの目盛『1～3』に合わせます。

- 安眠に適した温度は、体質・ねまき・寝具などによって異なります。
- さわやかに目覚められるように調節してください。

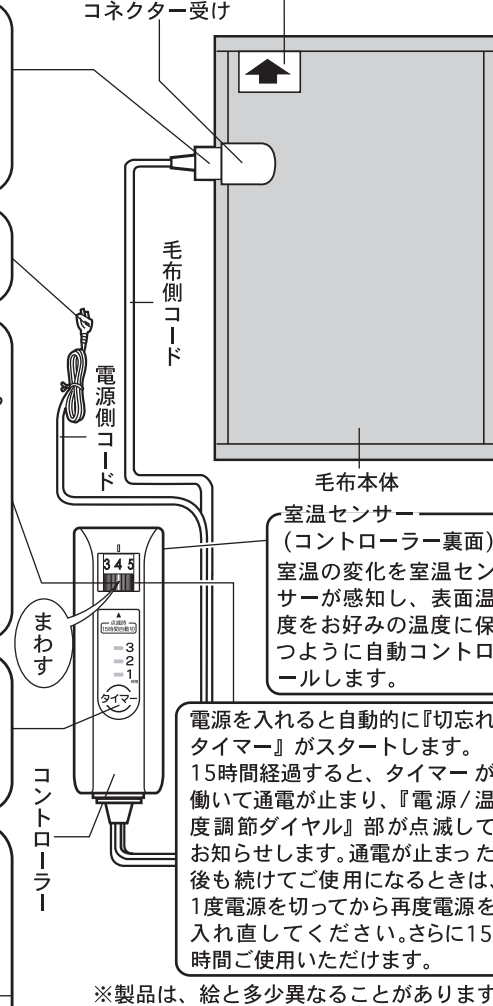
6 タイマーをセットする場合。

- 『タイマーボタン』を
ご希望の時間に合わせ
て押してください。



7 使い終わりましたら

- コントローラーの『電源/温度調節ダイヤル』を『切』にして、差込みプラグを
抜いてください。
(コネクターをはずす時は必ず先にコントローラーの『電源/温度調節ダイヤル』
を『切』にして、差込みプラグを抜いてください。)

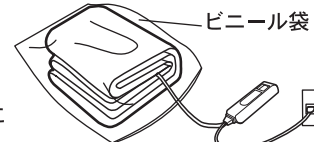


※製品は、絵と多少異なることがあります。

- 外出時などには、差込みプラグが抜いてあることを確認してください。
- ふとんなどの一番上におしまってください。
(毛布本体の上に重いものを置きますと発熱体を傷めることがあり
ます。)

ダニ対策のしかた

- 1 毛布本体を折りたたみ、コネクター受けにコントローラーのコネク
ターを差し込みます。
- 2 毛布本体をビニール袋に入れて、
ビニール袋の開口部を閉じます。
- 3 ビニール袋に入れたまま、ふとんに
はさみ、コントローラーの
『電源/温度調節ダイヤル』を『ダニ』に合わせて約2時間通电します。
(タイマーでセットしておくとしり忘れがなく安心です。)
- 4 ダニ退治終了後、ビニール袋から本体を取り出し、掃除機をかけて、
風通しのよいところで自然乾燥させてください。



知っておいていただきたいこと

- 高めの目盛でご使用になると、就寝時は適温であっても睡眠中は体温
調節が充分できないため、熱すぎて寝汗をかいたり、のどがかわいて
目をさますことがあります。
- おやすみのときは、寒くない程度(体温よりやや低く、ちょっとさわっ
てもほとんど暖かく感じない程度)が、心地よい眠りに適した温度と
いえます。
- 掛けふとんが薄すぎる場合は適温がえられにくいことがあります。
さらにふとんを厚くしてください。
- 丹前・ガウンなどを着用されますと、毛布の熱が身体まで伝わらず、
ぬるく感じる原因になります。
- 初めてお使いの場合や毎シーズンの使い始めには温度が低く感じるこ
とがあります。その場合は1～2日目は予熱時間を長めにしていただくと
毛布本体の湿気がとれて、その後は正常な温度でご使用いただけます。
- シーツやふとんカバーをかけずにご使用したり、布地やご使用状態に
よっても、毛布本体に毛玉が出る場合があります。
(シーツやふとんカバーをかけますと出る度合いが少なくなります。)

上手にお使いいただくために

- 予熱しましょう。
ふとんの中がほのかに暖かくなり、心地よくおやすみになれます。
- ふとんは保温のよい物を使いましょう。
乾いた厚手の大きめなふとんをお使いになると保温性がよくなり暖か
くご使用になれます。
- 毛布はしっかり広げましょう。
毛布が片寄っていたり、重ねられていると温度センサーが働き、全体的
に温度が低くなります。